

番号	意見・要望等の内容	左記の対応策
1	キャンプ場の近くにトイレがほしい。	キャンプ場にもトイレが設置されており活動団体の代表者にはキャンプ場の鍵も預けて利用できることをご説明しております。また、キャンプをされる際は全員にオリエンテーションを実施して周知するようにしております。 今後ご利用の際に不明な点がありましたら職員へお問い合わせくださいますようお願いいたします。
2	トイレトペーパーが散らかっていた。 階段の隅、廊下の端に虫の死がいが多かった。	毎日清掃業者が点検清掃しているところではありますが、点検清掃の狭間に汚れていたものと思わます。利用上のマナー指導も含め、管理上も注意してまいります。
5	炊事場の鳥の糞、蜘蛛の巣。	キャンプ場は樹林の自然のなかに配置していることから、指摘の状況は利用者の理解の上での活動としています。利用前にテーブル等は拭きながらの利用をお願いします。
6	キャンプ場のトイレが古い。 キャンプ場のトイレ、洋式がない。	現在のキャンプ場トイレは和便器しかないことから、毎年のように指摘を受けてます。今年度、岩手県の直接工事により、洋便器増設を計画しているところですのでもう少しお待ちください。
8	キャンプファイヤーの消火の際の水の出る場所が分からなかった。	1と同様に、利用団体の代表者には説明しているところでもあります。参加者への周知は団体でお願いします。
9	野球グラウンドに水道がほしい。	野球場トイレには手洗いと飲み水はあるので散水栓をイメージしていると思わますが、現在のところ設置する予定はありません。現状でのご利用をお願いします。
10	薪が燃えにくかった。	前日の降雨等により濡れた薪が使われたものと思われまます。屋根の下で管理しているので雨が当たらないところの薪を利用していたくようお願いしてまいります。
12	体育館上部の窓が開けられない。	体育館の窓は梯子を登る行為が伴いますので、危険防止のために要請があれば職員が行っています。利用者で確認しながら便宜を図ってまいります。
13	テーブルが壊れていた。	古いテーブルもあり日常の安全点検で危険がないように利用いただいています。今後とも注意し点検していくこととします。
14	シュラフは衛生的に安心して使用できるようにしてほしい。	毎年計画的にクリーニングをしていくこととします。
15	クーラーがほしい。	現在のところエアコンの設置計画はありませんが、扇風機等により熱中症対策を進めてまいります。
16	ホームページをよく見るのでどんどん情報を教えてください。	継続してホームページでは事業情報を掲載してまいります。
17	ドライヤーは2台以上にならないでしょうか。	建築当初の時代と電気使用事情が違っているため不便をかけています。ドライヤーは脱衣場で使用願っていますが、電気容量の関係で使用限度が一部屋1台となっているところです。事情御理解の上利用をお願いします。
18	キーホルダーづくりのグローガンとペン(焦げをつける)の活動場所を広くしてほしい。狭くて危なかったし、火傷をする児童が多かったので、使用上の注意(触れると火傷するぐらい熱いなど)を丁寧に強調して話していただくとよかった。	安全には十分注意をしているところではありますが、他の利用団体の関係で活動場所が限られたものと思われまます。使用上の注意も含めさらに安全に使用いただけるよう対応してまいります。
19	施設の事業が仕事をしている人にも使いやすいう、夜間や土・日にも開催されることを望みます。	事業のほとんどは土・日開催で計画しているところではありますが、対象がほとんど小・中学生となっています。ご意見を参考に、一般の参加者が対象の事業も探ってまいります。
20	手続きの簡素化	申込から受付、1か月前の書面申請等々手続きを経ることで面倒に感じているようです。公平公正を旨として規則規定が設けられていることをご理解願います事務処理を進めてまいります。
21	学校ではできないことをやってほしい。	当所の運営への激励ととらえます。これまでも、これからも学校ではできない自然体験と創作活動をプログラムに組んでいるところです。大いに利用をお願いします。